



優しく遙ぐ

令和 7年 10月 3日
市川市立第六中学校
校長 河合 澤



新しい学校のリーダー

9月中頃から生徒会本部役員選挙活動が始まり、9月29日（月）に立会演説会及び投票が行われました。今年は定員9名に対して、14名の立候補者がいました。演説会はオンラインで行い、投票には実際の選挙で使用する記載台と投票箱を使用しました。（18歳になると選挙権が与えられます）

演説会では各候補者が六中のために、自分ができることを決意表明していました。また、投票する側の生徒は、皆、真剣に考えて投票していました。

選挙の結果、9名の新本部役員が誕生しました。新会長を中心に、六中をより良い学校にしてくれることを期待しています。



やらない後悔より やる後悔

この言葉は、自民党総裁候補の小泉議員が、高校生の質問に対して述べた言葉です。「政治の世界はうまくいかないことが多いですが、やらない後悔より やる後悔という思いは常にあります」と話していました。失敗や結果を気にするあまり、チャレンジすることをやめてしまうのは残念なことです。挑戦してみて、成功すれば自信になり、失敗したら経験になります。ですから、チャレンジすることのマイナスはないと考えます。

先日の生徒会選挙でも、5名の候補者が落選となってしまいました。六中のために立ち上がってくれたことは、素晴らしいことです。今後も人のために行動できる人でいてください。六中は「ナイスチャレンジ！」を応援します。



朝の選挙活動



立候補者説明会

安心サポート



9月末から1年生の家庭科で調理実習を行っています。そのサポートに多くの保護者に来ていただいています。包丁の使い方や油を使っての調理など、生徒の作業を見守っています。

ベテランの見守りによって、安全に作業し、おいしい料理ができることでしょう。保護者による授業の見守りは、これからも行います。メールやホームページ等でお知らせしますので、ご協力よろしくお願いします。



先生方もアップデート



- ①9/12（金）多様な学びに対する支援の仕方を、NPO 法人ダイバーシティ工房の職員と一緒に研修しました。不登校や日本語指導、生活困窮など様々な課題に対して、どのような支援ができるかを話し合いました。
- ②9/22（月）教育委員会職員による不祥事防止研修を行いました。不適切な指導についての認識や、自分が気付かないうちに懲戒の対象になっていないかなど、コンプライアンス研修をしました。
- ③9/30（火）授業力を向上させる目的で、教科・領域ごとに授業研究を行いました。教育委員会より指導主事を招いて、指導計画からアドバイスしていただきました。この日は実際の授業を相互に参観し、振り返りの時間を取り、授業づくりについて研修しました。

時代に合わせて、先生方も指導の仕方を学んでいます。六中生がやさしくたくましく生きる人間に成長するために、先生もアップデートしています。

制服登校

10月より、制服登校に戻りました。久しぶりに制服に身を包んだ生徒の姿を見ると、格好よく、中学生らしく見えます。リニューアルしたポロシャツ（白・紺）も着用できます。

これから、冬に向かって寒くなっていきます。気温や体調に合わせて、制服を調整してください。



※ 学校ホームページには、普段の学校の様子を発信しています。また、緊急時の連絡の手段として情報発信することもあります。表題上部の QR コードからご覧ください。

文責 校長